

●GSR二時間変則耐久ルールブック●

◆練習

合計40分の練習走行を行います。

◆安全

サーキット走行初心者のピブスを着ている方への過度な追い越しは不可とします。
パスする際には可能な限りアウト側から、接近せずに優しく抜いてあげて下さい。
お手柔らかにお願いします。

◆チーム編成

ライダー3人とマシン3台で1チームを編成単位とします。
転倒やマシントラブル等で走行出来ないチームメイトが発生した場合は走行可能なメンバーのみで走行すれば良いものとする。
チーム代表者に振られたゼッケンをもってチームゼッケンとして取り扱います。

◆スタート

申し込み順によるグリッド整列で、ルマン式スタートとします。
コース左側のグリッドに沿ってエンジン停止した車両を並べて下さい。

◆コースインとコースアウトについて

コースアウトする場合：奥のS字コーナー手前から左手を上げる、足を出す等、の明確な意思表示の上でアウト側を走行する様にして下さい。

コースインした場合：1コーナーを回りきるまでアウト側を走行する様にして下さい。

※赤旗中断の後のコースインは係員の指示に従い、一台ずつ入る様にして下さい。

◆ライダー交代

- ・トランスポンダーとライダー（マシン）交代について

1チームで1台のトランスポンダーを使用します。

トランスポンダーの台座を人数分用意しますので、全車走行前から台座の装着は厳密に行なって下さい。ライダー（マシン）交代の際にトランスポンダーを引き継ぐ形で次の走者にコースインして頂きます。

※トランスポンダーの台座が数種類あるため、必ずチーム内でトランスポンダーの装着が全車問題なく出来るか確認して下さい。

※トランスポンダーの脱落防止でガムテープ等で補強を行う事を強く推奨します。

- ・ライダー交代を行う場所とルール

ライダー交代等はピットロード脇にパイロンで専用のスペースを設けます。コースに対して車両を真っ直ぐに止めて下さい。レースの開始前に詳しい位置などをスタッフが説明します。

次に走行するライダーと車両はそこで待機して下さい。

交代してコースインしたライダーは、1コーナーを回りきるまでの間、必ずレコードラインではなくコースのアウト側を走行する様にして下さい。

◆アクシデント

- ・軽微な転倒・・・自走可能な場合（車両・ライダー共に無事な場合）

アクシデントの発生した箇所から最も近いコーナーで黄旗を振ります。

該当コーナーを過ぎたら追い越し可能です。

転倒した車両はコース復帰後に必ずピットに戻り、係員からオイル漏れの点検を受けて許可が出た上で走行復帰して下さい。

このタイミングでのチーム員との交代も可です。

- ・中破/大破・・・自走不能な場合（ライダーは無事な場合）

全コーナーで黄旗を振ります。

ペースカーが進入しますので、ペースカーに従って一列縦隊でコース内を徐行して下さい。

徐行中に車両回収車とオイル処理車両がコース内に入ります。

作業終了連絡をペースカーが受けたら一周ハザードを点灯して周回します。

その周回のスタートラインからのローリングスタートにより再開となります。

※再スタートの際は係員の指示に従い、一台ずつ入る様にして下さい。

※奥のS字と最終の立ち上がりなど逃げ道がない箇所での転倒、コースの中央部での転倒、多重クラッシュは即時赤旗中断となります。全車、ピットロードで一列に並んで待機して下さい。

※待機中のライダー交代は可です。交代した場合は一列で徐行している最後尾に並んで下さい。

・ **負傷者の発生**・・・自走不能な場合（ライダーが怪我をしている場合）

赤旗により即時走行中止となります。

全車、ピットロードで一列で並んで待機して下さい。

※待機中のライダー交代を行うことも可能です。ただし、交代後は一列で待機している最後尾に並んで下さい。

※再スタートの際は係員の指示に従い、一台ずつ入る様にして下さい。

◆ペナルティ

黄旗での追い越し、フライング等のライダーには各コーナーポストにて黒旗とチームゼッケンの掲示をします。

指示された車両は一度ピットに戻って下さい。ピットスタッフがペナルティか、故障での黒旗か説明します。

当該車両はピットスタッフが完全停止を確認した後に再スタートとなります。

※今回はプレハブ二階から常時、係員2名が動向確認しています。ルール違反等は即座にトランシーバにて指示されてペナルティとなります。